

2026(令和8)年度 学 生 募 集 要 項

一 般 選 抜

社会人特別選抜

人間科学研究科
心身健康科学専攻（修士課程）

愛知みずほ大学大学院

目 次

愛知みずほ大学大学院人間科学研究科（修士課程）の概要	1
----------------------------	---

入試日程・出願書類提出・入学検定料・受験票・出願書類・入学手続費用・入学後の学費	3
--	---

1 入試日程	3
2 出願書類提出・入学検定料・受験票	3
3 出願書類	4
4 入学手続費用	5
5 入学後の学費	5

一般選抜	6
------	---

1 募集人員	6
2 出願資格	6
3 入学者選抜方法	6

社会人特別選抜	7
---------	---

1 募集人員	7
2 出願資格	7
3 入学者選抜方法	7

出願資格に係る「個別の入学資格審査」手続き等について	8
----------------------------	---

（添付書類等）

- ① 愛知みずほ大学大学院修士課程出願資格審査申請書
- ② 2026（令和8）年度愛知みずほ大学大学院人間科学研究科
（修士課程）入学願書
- ③ 研究希望等調書

愛知みずほ大学大学院人間科学研究科（修士課程）の概要

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

本学の建学の精神と基本理念である「科学的思考に基づき健を探究できる人材の育成」を理解する、下記のような人を求める。

- 健康科学を中心とする人間科学分野の専門的知識と技能を更に深く研鑽する意欲と行動力を有し、もって社会に貢献することの出来る人。
- 教育現場及び健康、保健、医療並びに心理分野等でのスキルアップに努め、より高度な資格取得を目指す人。

○ 設置の趣旨

愛知みずほ大学大学院は、人間科学研究科（心身健康科学専攻）を設け、既設の「愛知みずほ大学人間科学部」における教育研究を基盤とし、密接に相互関係にある人間の身体・心身の健康を中心に関係諸科学を「人間科学」として、総合的・学際的な教育研究を推進し、学際的な視野を持ち、人間科学に関する豊かな知識と技術を身につけた個性ある高度の職業人を育成し、もって社会に貢献することを目的としています。

○ 設置する研究科・専攻

人間科学研究科 心身健康科学専攻（修士課程）

○ 収容定員等

入学定員 15 人 収容定員 30 人

○ 標準修業年限

標準修業年限は、2 年です。

○ 長期履修学生制度

「長期履修学生」は、院生が職業人である等の事情により、標準修業年限を超えて3 年間または4 年間にわたり計画的に教育課程を履修して修士課程を修了することを希望する場合に、認めることができるものです。

なお、「長期履修学生」については、授業料等の取扱いについて特別の措置を講じています。

○ 履修方法及び課程の修了

本大学院の修士課程の修了には、大学院に2 年以上在学し、所定の授業科目について30 単位以上を修得し、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文あるいは、特定の研究課題についての研究報告の審査および最終試験に合格することを必要とします。

○ 特例措置

本大学院の科目履修生としてあるいは愛知みずほ大学の学生が、本大学院に入学する前に本大学院の開設科目を10 単位以上修得し、かつ、本大学院において所定の修了要件を充たした場合は、1 年在学することにより修了することができる特例措置を受けることができます。

○ 授与する学位

本研究科を修了した者には、「修士（人間科学）」の学位を授与します。

○ 研究分野

専 攻	主 要 研 究 分 野
心身健康科学 専攻	健康科学特論、研究法特論、社会調査法特論、健康管理学特論、公衆衛生学特論、運動生理学特論、薬理学特論、生化学特論、健康スポーツ科学特論、健康栄養学特論、栄養教育学特論、養護実践学演習、行動科学特論、臨床心理学特論、心理療法特論、発達心理学特論、犯罪心理学特論、キャリア心理学特論、データサイエンス特論

（令和7年度科目 ※年度により変更となる場合があります。）

○ 特色等

- (1) 人間科学に関する知識・技術を身につけた「健康長寿社会を担う」高度の専門家・職業人を育成します。
- (2) 養護教諭、保健体育・保健担当の教員に対し、継続的現職教育を受ける場と機会を提供します。
養護教諭、保健体育・保健についての中・高校教諭一種免許状所有者は、専修免許状へ資格を上進させる機会とすることができます。
- (3) その他関係職業人や一般社会人に対し、「身体の健康」「心の健康」等についての組織的・継続的なリカレント教育や生涯学習の場と機会を提供します。
- (4) 院生の研究分野に応じた指導を充実するために、第1年次から指導教員を置きます。
指導教員は、院生の専門分野、研究テーマ、関連する科目の履修等についても指導にあたります。
- (5) 昼・夜（土曜）開講制、長期履修学生制度（3年制・4年制）の導入など、社会人が学びやすい環境を整備しています。
- (6) 学生は、昼間制・夜間制いずれかの受講を選択できます。
- (7) 社会に開かれた大学院をめざし、科目等履修生、特別聴講学生等を受入れています。

1 入試日程

試験区分	出願期間	試験日	合格発表	手続締切
前期	9/29(月)～10/10(金)	10/18(土)	10/24(金)	10/31(金)
中期	1/19(月)～1/30(金)	2/14(土)	2/20(金)	2/27(金)
後期	2/16(月)～2/26(木)	3/6(金)	3/11(水)	3/18(水)

※出願資格(8)(9)による個別の入学資格の対象となる方は、「個別の入学資格審査」に係る書類を出願前に提出してください。(P8参照)

2 出願書類提出・入学検定料・受験票

(1) 出願書類提出

志願者は、出願期間内に本学所定の出願書類とその他の必要書類を取り揃え(P4参照)、「愛知みずほ大学大学院 入試広報室」に郵便窓口から簡易書留で郵送してください。(出願期間最終日の消印有効)

出願書類郵送先	〒467-0867 愛知県名古屋市瑞穂区春敲町2-13 愛知みずほ大学大学院 入試広報室
---------	--

※本学所定の出願書類(A4サイズ)は折り曲げず郵送してください。封筒は各自ご用意ください。

※出願資格に係る「個別の入学資格審査」が必要な方は、各出願期間前の決められた期間に手続きを行ってください。(P8参照)

(2) 入学検定料

出願期間内にお振込みください。

一旦、納入された入学検定料は返還いたしません。振込先を間違えた場合、本学で取り消し処理・保証等を行うことはできませんので情報入力間違いのないようにしてください。

※依頼人名は必ず志願者の氏名でお願いします。

入学検定料	35,500 円
入学検定料振込先	銀行 三菱UFJ銀行 堀田支店 口座 普通3524374 名義 愛知みずほ大学大学院

(3) 受験票

本学で、出願書類と入学検定料振込みの確認ができましたら受験票をお送りします。

3 出願書類

(1) 出願書類

出 願 書 類	用 紙	摘 要
入学願書	この要項に添付の本大学院所定の用紙	(1) 願書裏面の「「入学願書」記入上の注意」に留意して記入してください。 (2) 写真貼付欄に、裏面に氏名を書いた写真（無帽上半身、正面向きで、出願前3ヶ月以内に撮影した縦4cm×横3cmのもの。）を貼り付けてください。
卒業（見込み）証明書	出身大学等所定の用紙	(1) 大学を卒業した者又は卒業見込みの者は、その出身大学の学長又は学部長が作成した「卒業（見込み）証明書」を提出してください。 (2) 大学を卒業した者（卒業見込みの者）以外は、最終学校の卒業証明書を提出してください。
成績・単位修得（見込み）証明書	出身大学等所定の用紙	(1) 出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したものを提出してください。 (2) 編入学により入学し、大学を卒業した者（卒業見込みの者）の場合は、編入学前の大学等の成績証明書も併せて提出してください。 (3) 大学を卒業した者（卒業見込みの者）以外は、最終学校の成績証明書を提出してください。
研究希望等調書	この要項に添付の本大学院所定の用紙	用紙の末尾に掲げてある「記入上の注意」に留意して記入してください。

(2) 「学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学位を授与された者（見込み者）」の場合に追加して提出する書類

出 願 書 類	用 紙	摘 要
学士の学位授与（申請予定・申請受理）証明書	当該機関所定の用紙	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は当該授与の申請予定若しくは申請を受理された者は、当該機構、当該短期大学長又は高等専門学校長が証明した「証明書」を提出してください。

(3) その他

- ① 日本国内に在住する外国人は、在留資格、在留期間、在留期間満了日が記載された個人番号（マイナンバー）の記載のない「住民票の写し」（発行日から3カ月以内のもの）を市区町村役場で取得し提出してください。
- ② 出願書類のうち、日本語以外で記載した証明書等には、日本語訳を添付してください。

4 入学手続費用

- (1) 合格通知書に同封の「入学手続き」により、入学手続締切日（消印有効）までに、入学料および教育充実費を納入してください。

入学手続きの際の納付額		
入学料	教育充実費	計
200,000 円	150,000 円	350,000 円

- (2) 所定の期限内に、入学料等の納付及び書類の提出を完了しない場合には、入学は許可されません。
- (3) 納付した入学料は、入学を辞退した場合であっても返還しません。
- (4) 教育充実費は、2026（令和8）年3月31日（火）17時までに本学所定の入学辞退届を提出した場合に限り、返還します。

5 入学後の学費

本大学院の授業料は、入学後に経済的負担にならないよう、愛知県内の他大学大学院の授業料より、相当廉価にしています。

入学後の授業料等の学生納付金及びその納付期間は、次のとおりです。

区 分		初 年 次			第 2 年 次		
		前 期	後 期	計（年額）	前 期	後 期	計（年額）
学生納付金	授 業 料	205,000 円	205,000 円	410,000 円	205,000 円	205,000 円	410,000 円
	教育充実費	（入学手続時に納付）			75,000 円	75,000 円	150,000 円
	計	205,000 円	205,000 円	410,000 円	280,000 円	280,000 円	560,000 円
納 付 期 間		前 期 ： 各年4月1日から4月30日まで 後 期 ： 各年9月16日から10月15日まで					

※長期履修学生の場合は、別に定める納付方法によります。

一 般 選 抜

1 募集人員 5人

2 出願資格

- (1) 大学を卒業した者及び2026（令和8）年3月末日までに大学を卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、学士の学位を授与された者及び2026（令和8）年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2026（令和8）年3月末日までに当該課程を修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026（令和8）年3月末日までに当該課程を修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（就業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）（注①）
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（注②）
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び2026（令和8）年3月31日までに22歳に達する者（注②）

（注）① 出願資格（7）には、小・中・高校、幼稚園の教諭及び養護教諭の一種免許状の所有者が含まれます。

② 出願資格（9）による個別の入学資格審査の対象となる者は、「短期大学、高等専門学校、専修学校の卒業者や教員の二種免許状所有者などで大学卒業資格を有しない者」です。
出願にあたり、出願資格に係る「個別の入学資格審査」を出願の事前に受けてください。
また、出願資格（8）による場合も、これに準じて取り扱います。

3 入学者選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、卒業（見込み）大学等の成績証明書、研究希望等調書等提出書類に係る書面審査及び口述試験（面接）の結果により、基礎学力及び研究に関する意欲等についての総合判定によって行います。
- (2) 口述試験（面接）においては、提出された研究希望等調書の記載事項に基づく質問、英語に関する質問及び出身大学等における専攻分野を考慮した人間科学関連（健康科学、心理学など）の質問を1人30分から1時間程度行います。
- (3) 英語に関する質問は、簡単な英文を読んだ上で、指定された箇所の和訳の回答を求めるとします。英語の辞書（電子辞書を含む。）の持込みを認めます。

社会人特別選抜

1 募集人員 10人

2 出願資格

社会人特別選抜は、大学院における社会人の再教育に対する社会的要請に応えることを目的とするもので、出願資格は次のとおりです。ただし、2026(令和8)年3月末日までに企業・官公庁・教育関係機関等において社会経験(家業従事者や家庭の主婦等も含みます。)を1年以上有する者又は有する見込みの者で、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程(就業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)(注①)
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者(注②)
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者(注②)

(注) ① 出願資格(7)には、小・中・高校、幼稚園の教諭及び養護教諭の一種免許状の所有者が含まれます。

② 出願資格(9)による個別の入学資格審査の対象となる者は、「短期大学、高等専門学校、専修学校の卒業者や教員の二種免許状所有者などで大学卒業資格を有しない者」また「学校制度が旧制度から新制度に移行する際に、法令上明確にすることが事実上困難であった旧制度の学校における学習歴を有している者」です。出願にあたり、出願資格に係る「個別の入学資格審査」を出願前に受けてください。

また、出願資格(8)による場合も、これに準じて取り扱います。

3 入学者選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、卒業大学等の成績証明書、研究希望等調書等提出書類に係る書面審査及び口述試験(面接)の結果により、基礎学力及び研究に関する意欲等についての総合判定によって行います。
- (2) 口述試験(面接)においては、提出された研究希望等調書の記載事項に基づく質問及び出身大学等における専攻分野を考慮した人間科学関連(健康科学、心理学など)の質問を1人30分から1時間程度行います。
- (3) 現職あるいはそれまでの仕事と本大学院において取り組みたい課題及び研究内容との関連性について質問することとします。

出願資格に係る「個別の入学資格審査」手続き等について

本大学院の「出願資格（９）本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認める」場合の「個別の入学資格審査」に係る手続きについては、次によるものとします。また、「出願資格（８）」による場合も、これに準じて取り扱います。

なお、下記の申請書類の他に、必要に応じて証明書等の提出を求める場合があります。

（１）申請書類

次に掲げる①及び②の書類並びに③・④・⑤の書類のうち該当する事項に係る書類を提出してください。

- ① 出願資格審査申請書（本学所定の用紙）
- ② 最終卒業（修了）学校の卒業（修了）証明書及び成績証明書（卒業又は修了した短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等のうち、上位の資格に係る学校の卒業（修了）証明書）
- ③ 在職証明書（各種の教育関係・研究機関・企業等に在職する者にあつては、その在職証明書）
- ④ 教育職員免許状授与証明書等の写し（教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校、幼稚園の教諭又は養護教諭の二種免許状等を所有する者にあつては、その授与証明書等）
- ⑤ その他各種免許証など参考になると思われる書類の写し（各種資格証明書、技能検定認定証明書、英語検定認定証明書、取得特許・ソフトウェア開発説明書、研究歴の証明書などの写し）

（２）申請方法

志願者は、申請書類を下記申請期間中に、必ず「修士課程出願資格審査申請書類在中」と朱書し、「簡易書留速達」により郵送してください。

- ① 申請期間
前 期：2025（令和７）年９月15日（月祝）～９月26日（金）（消印有効）
中 期：2026（令和８）年１月５日（月） ～１月16日（金）（消印有効）
後 期：2026（令和８）年２月２日（月） ～２月13日（金）（消印有効）
- ② 申請先
〒467-0867
愛知県名古屋市瑞穂区春敲町２-13
愛知みずほ大学大学院 入試広報室

（３）審査方法

出願資格審査は、申請書類の書類審査により行い、更に必要がある場合は、口頭試問による審査を行います。

（４）申請結果の通知

審査の結果は、出願期間までに本人へ通知します。

※受付番号	
-------	--

愛知みずほ大学大学院
修士課程出願資格審査申請書

申請年月日	西暦	年	月	日	修学(昼・夜間)区分	〔 昼間 ・ 夜間 〕			
入学希望日	西暦	年	月	日					
ふりがな 氏 名	男・女				生年月日	西暦	年	月	日生
現 職	勤 務 先								
	所属・職名等								
	所 在 地								
現 住 所	〒								
連 絡 先	自 宅	()	—	勤務先又は 携帯電話番号	()	—			
(西暦) 年 月	学 歴 (義務教育終了後から記入) (始期・終期を明示すること)								
最終卒業学校で主に修学した事柄									
(西暦) 年 月	職 歴 等 (始期・終期を明示すること)								
現在、有職の場合は、その職務内容									

注 ※印欄は記入しないでください。

[illegible]

受験番号

※

2026(令和8)年度

- (注) 1 ※は記入しないでください。
2 []内はいずれかを選択して該当する箇所に○印をつけ、
()内は所要事項を記入してください。
3 その他裏面の「入学願書」記入上の注意に留意してください。

愛知みずほ大学大学院人間科学研究科（修士課程）入学願書

ふりがな				男・女	写真貼付欄 縦4cm×横3cm 無帽上半身、正面 向きで、出願前3 ヶ月以内に撮影し たもの
氏名	旧姓 ()				
生年月日	西暦 年 月 日生 (2026(令和8)年4月1日で満 歳)				
修学(昼・夜間)区分 希望する修学区分に○印		[昼間 ・ 夜間]	入試区分	[一般選抜 ・ 社会人特別選抜]	
出願資格	(1) 大学卒業 (卒業見込)		[国立・公立・私立] 大学		
			学部 学科・課程		
			西暦 年 月 [卒業 ・ 卒業見込]		
	大学卒業(卒業見込)資格を有しない場合		出願資格(6頁及び7頁)のうち、該当するものの番号(2)~(9)を記入 ()		
取得年月		取得資格・免許状			
現職等	職種等		教員 [国立 公立 私立] (小学校、中学校、高等学校、幼稚園 特別支援学校、その他 ()) 学生 その他 ()		
	勤務先・大学等	名称			
		住所等	〒 都道府県		
		TEL () — /FAX () —			
連絡先	現住所		〒		
			TEL () — /FAX () —		
	帰省先等住所		〒		
			TEL () — /FAX () —		
		その他緊急連絡先		携帯電話 — — /その他 (Eメールアドレス等)	

「入学願書」記入上の注意

- 1 「現職等」欄は、次のように記入してください。

「職種等」…**該当するものを○で囲んでください。**「その他」の場合は、() 内に具体的職種等を記入してください。

「名 称」…現職者は、勤務先等を具体的に記入してください。(例、〇〇市立〇〇高等学校教諭など。)

学生・研究生は、大学名等を記入してください。(例、〇立〇〇大学〇年在学など。)

「住所等」…**現職者は勤務地、学生及び研究生は学校所在地**を記入してください。なお、現職者については勤務先の電話番号等も記入してください。

研究希望等調書

愛知みずほ大学大学院人間科学研究科（修士課程）

氏名		生年月日	西暦 年 月 日生	受験番号	※
心身健康科学専攻	修学 区分	[昼間 ・ 夜間]	入試区分	〔 一般選抜 ・ 社会人特別選抜 〕	
本大学院において取り組みたい課題及び研究内容と理由					
(課題)					
(内容等)					
(上記に関連する従来の研究課題)					

(注) 1 ※印欄は、記入しないこと。 2 裏面も記入すること。

研究活動、研究発表の状況				
発 表 年 月 日		研 究 内 容		
年 月 日				
年 月 日				
年 月 日				
学 歴	年 月	高等学校卒業		(卒業研究等題目)
	年 月			
	年 月			
	年 月			
職 歴	年 月 ～ 年 月			年 ヶ月間
	年 月 ～ 年 月			年 ヶ月間
	年 月 ～ 年 月			年 ヶ月間
	年 月 ～ 年 月			年 ヶ月間
	年 月 ～ 年 月			年 ヶ月間

記入上の注意

- 1 修学区分
- 希望する修学区分、「昼間」「夜間」のいずれかに○をつけてください。
- 2 入試区分
- 「一般選抜」「社会人特別選抜」のいずれかに○をつけてください。
- 3 本大学院において取り組みたい課題及び研究内容と理由
- 本大学院(修士課程)入学後の研究希望課題及び内容と理由について具体的に記入してください。
- 4 研究活動、研究発表の状況
- (1) 在職中又は大学等の卒業(修了)後における個人又は共同で行った研究について、発表(口頭発表、刊行等の別を問わない。)の年月日順にその概要を簡潔に記入してください。
- (2) 概要の末尾に発表を行った研究会等の名称又は刊行物・雑誌の名称及び発行所を()を付して記入してください。
- 5 学 歴
- 高等学校(外国において、学校教育を受けた者は小学校)以降の学歴について入学、転学、卒業又は修了を記入してください。
- なお、大学の卒業研究等の題目名をそれぞれの卒業又は修了の欄の末尾に記入してください。
- 6 職 歴 等
- (1) 「職歴」欄には、常勤、非常勤としての身分を有していたすべての職について、年月順に記入してください。
- なお、本大学院への入学に際し、現在の職を退職する予定の場合は、その旨を併せて記入してください。
- (例、○年○月退職予定)
- (2) 過去に勤務していた職については、在職期間が1か月未満となる期間がある場合は、1か月に切り上げて記入してください。
- (3) 現在勤務している職に係る在職期間・在職年月数については、
- ・2026(令和8)年4月1日以降も在職する予定の場合は、2026(令和8)年3月の在職期間・在職年月数としてください。
- ・2026(令和8)年4月1日以前に退職する予定の場合は、退職予定月の月数までの在職期間・在職年月数としてください。
- 7 その他
- 上記の各事項について、それぞれ所定の欄に記入しきれないときは、当該欄に、「別紙に記入」と表示し、その事項を記入した用紙を添付してください。

愛知みずほ大学大学院

人間科学研究科

〒467-0867 愛知県名古屋市瑞穂区春敲町 2-13
電話 052-882-1135(入試広報室)
<https://www.mizuho-c.ac.jp/daigakuin/>